

学内外への波及効果

Ⅱ 名古屋大学

プログラム概要

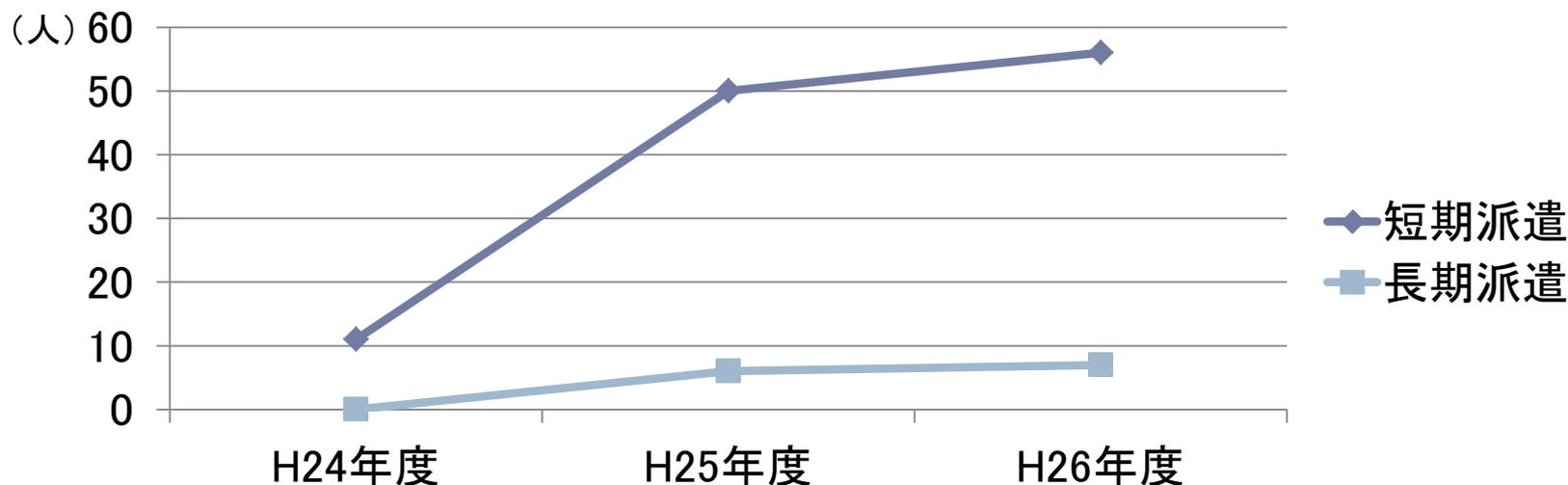
- ▶ ASEAN地域発展のための次世代国際協カリーダー養成プログラム(キャンパス・アセアン)
 - グローバル化による経済環境や国際協カ活動の変化に対応するため、**開発援助とビジネスの間をつなぐ視点**を備え、ASEAN地域と日本双方の**経済・法・政治・社会・文化の共通理解**をもった次世代国際協カリーダーを養成する。
 - 国際機関・産業界とも連携し、語学力・社会人基礎力・異文化理解力などを持った人材育成を実施する。
-



学内：派遣プログラム参加希望者の増加

- ▶ ホームページや学内MLによるタイムリーな情報公開
- ▶ 新入生説明会およびオープンキャンパス等での紹介
 - ASEAN諸国大学への関心が高まる
 - **派遣プログラムへの参加希望者の大幅増加**

派遣プログラム参加者数の推移



学内:プログラム参加学生への高い評価

- ▶ 学生フォーラムの開催(平成27年3月20日)
- ▶ 学生のプレゼンテーション(ビデオを含む)
- ▶ 長期派遣・受入学生によるパネルディスカッション
 - 本学教員・外部評価委員・一般学生が参加
 - **本プログラム参加学生に対する高い評価**



<プレゼンテーション>

- プログラムの内容と現地で体験したこと、発見したことをよくまとめられている。
- 発表者の英語レベルがとても高い。

<パネルディスカッション>

- とても興味深い内容だった。
 - 積極的に英語で発言していて素晴らしい。
- (コメントシートより抜粋)

学外：受入プログラム参加希望者の増加

- ▶ 「中部産業のモノづくり」を通じた人材育成
 - 加盟校より高く評価されている
 - **JASSO奨学金のみや私費で参加する留学生の増加**

	航空券 JASSO奨学金	JASSO奨学金のみ	私費
H25年度	26名	0名	0名
H26年度	26名	16名	28名

H27年度 JASSOのみ・私費で来日予定の留学生
長期受入： JASSOのみ1名、私費1名
短期受入： JASSOのみ13名、私費3名
(7月23日現在)



学外：外部組織との協力

- ▶ ASEAN-NAGOYA CLUB (名古屋大学OB) との協力
 - 月例ミーティングへの留学生の参加
 - 本プログラムにご賛同頂ける企業が増加
 - **さらなる産学連携が進んだ**

